

新春対談

ゲスト ビーラボ b-lab(青少年プラザ)の 中高生スタッフの皆さん



新年あけましておめでとうございます。 2016年の新春対談では、昨年4月にオープンした区内初の 中高生向け施設、D-Lab(青少年プラザ)の中高生スタッフの皆さんとD-Labでの活動やエピソードなどを成澤区長と楽しくお話ししていきます。

区長 みなさん、明けましておめでとうございます。 区員 おめでとうございます。 それでは対談を始めます。 たってお一人ずつ自己紹介をお願いします。

こと、きょう初めてお互いの本名が明らかになったということですね。 b-labに関わるきっかけは... 区長 それでは、最初にみなさんに、どういうきっかけでこのD-Labという施設に来るようになったのかということについて、お一人ずつお聞きしたいと思います。

あけましておめでとうございます 新たな年の始まりを迎え、謹んでごあいさつを申し上げます。 区民の皆様には、日頃より区政運営に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

文京区長 成澤廣修

のですか。

区長 いまのところはないのですが、このP-100がいつも多くの中高生たちに使っていたらいい、もうここはあふれそうだと、ものすごい勢いでみんなが来てくれるということになって、もっと別の場所にも欲しいという声が非常に強くなれば、それは検討することはあります。可能性の話だと思います。

てつと ありがとうございます。みさき ぜひほかにもつくってください。

区長 はい。ほかにあつたら実際にどうなるのかな。何か違った性格の場所になるんだろうね、きっと。ここはこのコンセプトがあるだろうし。それを考えていくのも楽しいのかもしれないですね。

区長になったとしたら...

区長 それでは、もしみなさんが大人になって仮に文京区長になったとしたら、この文京区をどのようにしたいか。いいところ、悪いところ、みなさんなりいろいろ思うところがあると思いますので、提言をいただきたいと思っています。

てつと お年寄りに、いままでよりもっともっともっともっと優しい文京区にして、さらにい

たわってみたいと思います。

区長 例えば、どんなアイデアがありますか。

てつと 例えば、この周辺などは細い路地ばかりで、車さえも入れるところと入れないところがあったりして、車でお年寄りを送ったりするのに不便なんです。それで、区のほうでシャトルバスみたいなもので、小型のやつを動かしていただけたら

区長 なるほど。ありがとうございます。

みさき 私は、坂とか公園とか多いので、このまま現状維持でいきたいです。

区長 現状維持でいいですか。公園を減らすということはない、これ以上ないと思いますけれど、公園をどのようにリニューアルしていくのか。いままでの古い公園のままで雰囲気があるところもあれば、例えば

区長 バリアフリーの問題とか、そういうことを解決しなきゃならないような公園もあると思うんです。だから将来の課題として、公園の再整備というのも非常に重要な課題ですね。

くま 僕もみさきと同じで維持というところなのですが、学校の登下校などP-100に来るときにすごく感じるのが、文京区ってレトロな雰囲気の景観というのがとても多くて、僕はその景観がすごく好きで、よく写真などを撮ったりするので、それ。やはりそういうレトロな雰囲気というのを崩さないで、そういう景観を維持していきたいと思っています。

区長 とても心強い話だと思います。いま、くまやみさきが言ってくれたことは、例えば、まちを新しくしていくだけじゃなくて、いいものを守っていくということも、まちにとっては必要

なことだし。じゃあ古いものだけずっと守っていれば、まちは住みやすくなるのかというところも、みさきさんが区長や区議会議員になるような機会があったときには、そのところをどう知恵を働かせるのかというところが仕事になるのだから、いまお話を聞いていて思いました。

いろいろなご意見・ご提言をありがとうございます。みなさんが区長になったとしたらという質問でしたけれど、僕が区長のうちでもできることは実現していきたいと思

ました。

みんなに伝えたい!

区長 それでは、同じ中高生たちに向けてでもいいし、大人に向けてでもいいので、何かみなさんたちからメッセージがあったら、それぞれお話をしていたらいいと思います。

くま 僕はP-100の中で自分のプロジェクト、マイプロとして、いまの中高生の人たちに、もっと政治に関心を持ってほしいというのを伝えたいと思っています。P-100では、いろいろな企画を立てて催したりできるので、自分のしたいこととか、世間の人たちに伝えたいこととか、そういうことを行動にあらわすことができます。文京区の方々には、このP-100を見守ってくだされば幸いです。

区長 そうですね。18歳から選挙権が得られるようになるということもあって、高校生たちにも政治をもっと身近に感じてもらうためにはならないので、そ



▲成澤区長 ▲鈴木哲人さん(てつと):中学1年生 ▲加藤遥さん(かとはる):中学2年生

見ていただければと思います。

区長 P-100でも放映できればいいですね。

今年の目標

区長 ここで、1年の初めです。最後に、みなさんから、今年、こんな目標を立てたとか今後の夢というものがあつたら聞かせてもらいたいと思います。

かとはる とりあえず映画を満足できるカタチにして完成させたいと思います。あと受験があるので、その勉強を頑張ります。また高一になったら戻ってきて映画をつくりたいので、構想を練って1年耐えます。

区長 P-100に息抜きに来てもいいですね。頑張ってください。

てつと 僕はできれば、今年こそはマイプロをやってみたくて、マイプロで何をしたいかとか誰とやるかとか、中身は、これから考えるのですけれど、本当に好奇心が沸きますし、やってみたいと思います。

区長 てつとのマイプロ、今年もあって、スタッフの人もあつてもあって、スタッフの人たちもとても話しかけてくれたりして居心地がいいので、ぜひ来てください。

区長 キッチンでは何かつくっていますか。

みさき ハロウィンシーズンのときに、パンプキンムースとかポターージュをつくりました。

てつと 僕はもう自分の主張というよりはP-100の宣伝というところになってしまおうのです。P-100で3月31日に、春のお祭りをやるのでぜひ来てください。

区長 「P-100春フェス」ですね、ぜひ来てください。

かとはる 私は映画をつくっているのですが、ぜひ大人の方にも

区長 うまく時間配分しないとならないですね。大学に入ってからでもマイプロは実現できるかもしれないですね。みなさんたちのそれぞれの夢に向かって頑張ってもらいたいと思います。

新年の抱負

区長 きょうは昨年できたP-100の中高生スタッフのみなさんたちとの新春対談ということで参加していただいて、本当にありがとうございます。今年はずいぶん、僕は来月に50歳になります。2分の1世紀で、50歳にふさわしい年になるように僕も頑張ってみたくて、50歳のおじさんと中高生スタッフのみなさんが、きょうお話をしてくれているだけでも、ありがとうございます。

てつと また僕もこれからは、P-100に時々、大好きな場所です。顔を触りたいと思うので、そのときには知らないおじさんが来たと言わないで、ぜひ話の輪の中に入れてください。きょうはみなさんありがとうございました。

全員 ありがとうございます。

※口述筆記ですが、紙面の都合上、若干の言い直し等の変更と一部省略をさせていただきます。(文中敬称略)



▲b-lab内の様子

▲b-lab内の様子

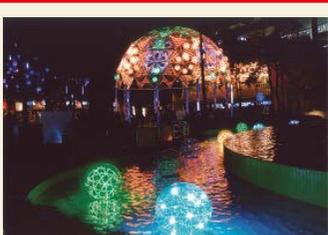
▲b-lab内の様子

▲b-lab内の様子

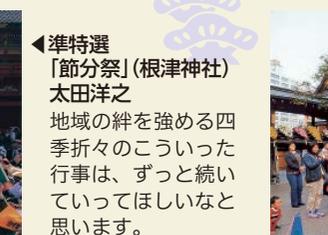


▲ハロウィンのお菓子づくり

準特選 「光の妙に見とれて」(東京ドームシティ) 西尾涼子 欲を言えば、ここに小さな子供達が手を出して遊んだりしていたらもっと楽しそうな写真になっていたかも...



準特選 「節分祭」(根津神社) 太田洋之 地域の絆を強める四季折々のこういった行事は、ずっと続いてほしいなと思います。

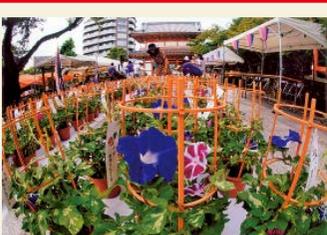


4面つづく

準特選 「元熟の花」(椿山荘) 宮川大 撮影当日は曇天でしたが落ち着いた雰囲気...桃色の花が庭園に溶け込んでいて見事です。

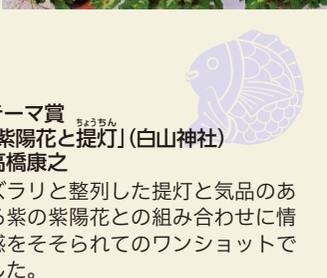


テーマ賞 「朝顔市」(傳通院) 鈴木藤男 夏の風物詩「朝顔市」が傳通院で行われ、大勢の人が大輪の花が咲いている鉢を楽しんでいました。



準特選 「楽しい境内」(湯島天満宮) 児島壽美滋 湯島天満宮では、年間を通してたくさんの行事やイベントが行われています。この日は、菊まつりの境内での楽しいひとときでした。

テーマ賞 「紫陽花と提灯」(白山神社) 高橋康之 ブラリと整列した提灯と気品のある紫の紫陽花との組み合わせに情感をそらされてのワンショットでした。



国内の自治体と交流をすすめています



特別区は、各地域との新たな連携を模索し、東京を含めた各地域の経済の活性化、まちの元気につながるような取組みとして、「特別区全国連携プロジェクト」を展開しています。

区民が国内の人々と交流を深め、互いの魅力を高め合うまちを目指すため、区は現在9つの自治体と協定や覚書を締結しています。

国内交流フェスタ in Bunkyo

区と協定等を締結している自治体や事業協力関係にある自治体を招き、物産展を開催します。農産物や酒、加工品など各地の特産品が並びます。また、ご当地のゆるキャラも多数登場します。

日3月18日(金)午前10時～午後5時(区民ひろば(シビックセンター地下2階)など)でも当日直接会場へ

国内交流フェスタ in Bunkyo 出展自治体一覧

協定等締結自治体 (6自治体)	事業協力自治体 (6自治体)
茨城県石岡市	福島県中島村
新潟県魚沼市	福島県南会津町
島根県津和野町	群馬県下仁田町
熊本県	千葉県八街市
熊本市	石川県金沢市
山梨県甲州市	石川県能登町

※熊本県と熊本市は合同出展。
※出展自治体や登場するゆるキャラは、変更する場合あり。



区と協定等を締結している自治体

自治体名	
茨城県石岡市	熊本県
新潟県魚沼市	熊本市
岩手県盛岡市	新宿区
島根県津和野町	山梨県甲州市
福岡県北九州市	

国内交流フェスタ in Bunkyoは東京23区による「特別区全国連携プロジェクト」*の取組みの一環として実施しています

※特別区全国連携プロジェクトとは…
特別区と全国の市町村が、ともに発展・成長しながら共存共栄を図っていくことを趣旨としたプロジェクトで、26年9月に特別区長会で実施が決定されました。
◎企画課 ☎(5803)1126

◎区民課庶務係 ☎(5803)1387

©2010熊本県くまモン協力:銀座熊本館 つわみん©津和野町 津和野(観)許諾第147号

成人の日記念 はたちのつどい

日28年1月11日(成人の日・月)午前11時～正午(シビックホール大ホール)平成7年4月2日～8年4月1日生まれの区内在住者

※案内状が届かない場合は下記へ。
◎区民課地域振興係 ☎(5803)1170



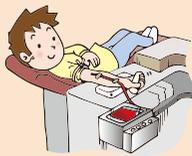
前年の成人の皆さん

献血にご協力ください

日1月20日(水)①午前10時～11時15分②午後0時45分～4時(アートサロン(シビックセンター1階))

1月1日(祝・金)～2月29日(月)の間、「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。成人式を迎えた方をはじめ、多くの皆さんに、献血のご協力をお願いします。

◎文京区献血推進協議会事務局(生活衛生課) ☎(5803)1223
東京都赤十字血液センター駒込事業所 ☎(3940)5612



ぶんきょう

ハッピーベイビープロジェクト

「夫婦の会話とこれからの働き方」
ドラマ「声」上映会 & コミュニケーションワーク

カップルでの参加をお待ちしています。
日1月30日(土)午後1時30～4時(シビックホール小ホール)上映会とトークセッション・ワークショップ
▽出演者 青野慶久氏(サイボウズ)・仲井果菜子氏(NPOマドリポニー)ほか▽ドラマ「声」出演者 田中圭・オダギリジョーなど(区民ひろば)でも日120人(申込順)無料(日1月5日(火)から電話で左記へ(区ホームページからも申込可)日22日(金))
◎健康推進課 ☎(5803)1229

27年度文の京技能名匠者を認定しました

「文の京 技能名匠者認定事業」とは、区内に在住または在勤の方で、永く同一職業に従事し、物を造る技術が非常に優れ、後進の指導および育成に積極的な方を認定するものです。この事業は、技術の継承と後継者の確保により区内産業の振興と発展を図ることを目的としています。

今年度は審査の結果、製本に優れた岡野暢夫氏を認定しました。



▲岡野暢夫氏

作品展示

日1月13日(水)～15日(金)午前9時～午後5時
会Bunkyoアンテナスポット(シビックセンター地下2階)

◎経済課 ☎(5803)1173

東京文化資源会議公開シンポジウム

「2030東京ビジョン-3区長、大いに語る」

千代田区・文京区・台東区一帯には、特色ある多様な文化が育まれています。この文化資源を活かしてこれからの社会やそこに暮らす住民の生活を豊かにするための方策を探るシンポジウムです。

日2月4日(木)午後1時～3時(有楽町朝日ホール(千代田区有楽町2-5-1有楽町マリオン))出演者 伊藤滋氏(早稲田大学特命教授)、隈研吾氏(建築家)、山崎一也氏(建築設計事務所代表)、吉見俊哉氏(東京大学教授)、3区長(区民ひろば)など日500人(申込順)無料(日1月4日(月)から東京文化資源会議のウェブサイト http://tohbun.jp/event/へ)

◎アカデミー推進課アカデミー推進係 ☎(5803)1307

準特選

「おはやしレッスン」

(根津神社付近) 岩上行得

おはやしのリズムを根津音頭保存会の先生が熱心に教えていました。



準特選

「再会ハチ公」

(東京大学農学部) 杉山信吾

本当に再会できてよかった、80年の夢が実現して。また長く文京区の名所として輝いてほしいと思います。



準特選

「夜桜のにぎわい」

(六義園) 本多俊生

前年に葉桜で大変残念に思い、今年こそ、と思って撮影した写真。桜の枝の下に包まれるように観客を配置しました。



準特選

「茅の輪くぐり」

(根津神社) 福島学

茅の輪をくぐれば疫気が滅むという。写真に写っている人は茅の輪をくぐった人です。人が少なくなるのを待ち撮影。



準特選

「江戸太神楽の技」

(牛天神(北野神社)) 鈴木健之

「文京朝顔・ほおずき市」のイベントで、伝統芸能である「江戸太神楽」の曲芸を観客の雰囲気とともにとらえた。



準特選

「ワクワクの開幕」

(播磨坂上) 齋藤力

播磨坂の桜並木は毎年ワクワクして待っていますが、開幕を告げる東京消防庁音楽隊の演奏パレードを後方から撮影しました。



凡例 日 日時 会 会場 内 内容 師 講師 対 対象 定 定員 費 費用 申 申込 締 締切 問 問合せ 担 担当